

大門千紗さん（43回生）ボート全日本選手権大会応援レポート② 2014/9/14(日)

9月14日（日）、戸田オリンピックボートコースに再びやってきました。天気は快晴、金曜日よりもやや涼しく爽やかな風が少しふいています。今日は大門千紗さん（43回生）がボート全日本選手権大会の女子シングルスカル順位決定戦（5～8位）に出場します。

大会最終日には男女合わせて13種目の決勝があり、応援する観客も多く、レース前から応援団の練習が盛り上がっています。NHKでの放送があるからでしょう、平日にはなかった協賛各社の看板が急に出ていました。



大門千紗さんは9月13日の準決勝戦C組で惜しくも2着（下表）となり、順位決定戦（5～8位）に進むことになりました。準決勝戦4組の1着（計4名）が決勝へ進み、2着（計4名）が順位決定戦へ進みます。

2014/9/13 9:10

準決C組

レーン	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
1							
2	大門 千紗 (日田林工高校)	01:59.87	04:07.44	06:17.89	08:26.42	2	→Final B
3	栗山 咲樹 (富山国際大学)	01:58.98	04:05.34	06:15.92	08:24.42	1	→Final A
4	栗原 菜摘 (法政大学)	02:03.01	04:12.15	06:23.78	08:36.30	3	
5	久保 奈津美 (明治大学)	02:02.15	04:13.87	06:29.74	08:44.64	4	
6							

順位決定戦に出場する4名のうち、準決勝時のタイムでは大門さんも含めて3名が8分26秒台で、接戦が予想されます。しかし、トップタイムは大門さんなので、1着でゴールしてくれることを信じています。

大会最終日、各大学や実業団の応援合戦も華やかです。応援団・チアガール・ブラスバンド、懸命に応援しています。



レース中は正式な伴走車がコース横の土手を走ります。その後ろから許可された各チームの応援自転車隊が長い列となって、「熱いメッセージ」を大声で発しながら走り抜けていきます。ドラマで見たワンシーンのようです。



余談ですが、JOCのサイトでオリンピックでのボート競技のコーナーを見てみました。
『オリンピックのボート競技は2000m、6レーンのコースで行われます。ボート競技に女子種目が加わったのは、1976年の第21回モントリオール大会からです。日本の入賞は、1984年第23回ロサンゼルス大会でかじ付きフォア（当時の種目）が8位、2000年第27回シドニー大会、男子軽量級ダブルスカルで6位入賞を飾りました。』
2020年東京オリンピックでの大門さんの活躍を願わずにはいません。

いよいよ、8時50分。大門さんの女子シングルスカル順位決定戦（5～8位）がスタートしました。
スタートして3分後、500m地点順位の放送では大門さんは4位。耳を疑いましたが、双眼鏡では順位まではわかりません。「がんばれ、がんばれ」と念じながら、1000m地点順位の放送に耳をすまします。大門さん、3位に浮上です。いい感じです、『そのまま、力強いストロークで追いついていこう。』ボートがやっとゴールに近づいて順位が確認できる所まで来ました。『やったあ』2位まで追いついています！！（写真(下)の手前3レーン）



ラストスパート、どんどんトップとの距離が近づいています。





2000mのゴール付近、斜めからみているので差がわかりにくいですが、私の肉眼では大門さん（写真(上)の真ん中3レーン）が追いつき、追い越したように見えたが、正式発表は僅差の2着、タイムは8:13.36でした。
これで6位入賞が決定！入賞おめでとう！驚異的なラストスパートに感動です！！

2014/9/14 8:50

順位決定戦(5～8位)

レーン	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
1							
2	松本 愛理 (立教大学)	02:00.95	04:06.10	06:11.32	08:12.78	1	
3	大門 千紗 (日田林工高校)	02:01.96	04:07.84	06:12.39	08:13.36	2	
4	青山 恭子 (関西アーバン銀行)	02:01.29	04:07.43	06:14.20	08:16.13	4	
5	杉原 参智 (今治造船)	02:01.65	04:08.75	06:14.99	08:16.01	3	
6							



第92回全日本選手権大会の女子シングルスカルの
1位は大石綾美さん（中部電力）です。

おめでとうございます！！

早稲田大学時代も大活躍されていた方ですね（今回応援して、ボート競技に魅了され、いろいろ情報収集しちゃいました。）

2位～4位は下表の通りです。

決勝、順位決定戦へ進んだ選手は大門さん以外は
すべて大学生か、社会人。高校1年生の大門さんの
6位入賞は素晴らしいし、今後に期待がふくらんで
します。

来年は表彰台から降りた時に贈る花束を準備します
♪ ♪

2014/9/14 9:10

決勝

レーン	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
1							
2	栗山 咲樹 (富山国際大学)	01:57.32	04:01.13	06:06.31	08:09.52	3	
3	中川 ひかり (仙台大学)	01:55.41	03:58.36	06:03.58	08:05.56	2	
4	大石 綾美 (中部電力)	01:53.45	03:57.12	06:02.25	08:03.83	1	
5	今井 茉希 (大垣共立銀行)	01:58.86	04:03.80	06:09.22	08:10.21	4	
6							